

科目ナンバリング		U-LAS03 10001 SB48							
授業科目名 <英訳>	外国文献研究(全・英)-E1:ジョン・ステュアート・ミルの『自伝』とヴィクトリア朝社会				担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授 中村 仁紀			
	Readings in Humanities and Social Sciences (All Faculties, English)-E1 :John Stuart Mill's Autobiography and the Victorian society								
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)	外国文献研究		使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火3/火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
<p>この授業では、19世紀ヴィクトリア朝の思想家であり、政治・経済・哲学・倫理など多方面において大きな影響を及ぼしたジョン・ステュアート・ミルの『自伝』(1873)を原書で読みながら、そこで論じられている当時のイギリス社会の諸相を合わせて学ぶ。授業の目的は、現代の英文と比較してかなり複雑な構文の(ただし文法は同じ)文章に慣れ、通読できる読解力を養うことと、本作で語られているミル個人の成長に関する問題(早期教育の是非、感情と理性の関係、文学の効用など)や当時の思想・文化(功利主義、自由主義、社会改革、文芸・評論)について理解を深めることにある。</p>									
【到達目標】									
<p>1) 文ごとに意味の確認や構文解析をしながら、複雑で長い文章を正確に読み通し、全体の内容をわかりやすく説明することができる。</p> <p>2) 本書に書かれているヴィクトリア朝の社会や文化の背景について自分でリサーチを行い、その内容を的確に人に伝えることができる。</p> <p>3) 自伝というジャンルにおいて、個人の成長がどのように語られているのかを分析し、それを日本語または英語で論理的かつ適切に文章化することができる。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>第1回 イン트로ダクション</p> <p>第2回 Chapter 1</p> <p>第3回 Chapter 1</p> <p>第4回 Chapter 2</p> <p>第5回 Chapter 3</p> <p>第6回 Chapter 4</p> <p>第7回 Chapter 4</p> <p>第8回 Chapter 5</p> <p>第9回 Chapter 5</p> <p>第10回 Chapter 6</p> <p>第11回 Chapter 6</p> <p>第12回 Chapter 7</p> <p>第13回 Chapter 7</p> <p>第14回 総括</p> <p>第15回 期末テスト</p> <p>第16回 フィードバック</p>									
<small>外国文献研究(全・英)-E1:ジョン・ステュアート・ミルの『自伝』とヴィクトリア朝社会(2)へ続く</small>									

- \* 適宜小テストを行い、内容の確認を行う。  
\* 授業の進行状況に応じてペースを変更する場合がある。

**【履修要件】**

特になし

**【成績評価の方法・観点】**

平常点50% ( 授業内課題・小テスト20%、担当発表20%、授業での発言等10% )  
期末テスト50%

**【教科書】**

John Stuart Mill 『Autobiography (Oxford World ' s Classics)』 ( Oxford UP, 2018 ) ISBN:9780198759607

**【参考書等】**

( 参考書 )  
授業中に紹介する

**【授業外学修(予習・復習)等】**

毎回の予習を必須とする(10ページ程度。単語調べ、構文確認、要点整理、わからない箇所の整理をしておくこと)。また、各回で割り当てられた担当者は、指定範囲について英文解釈や要約、背景のリサーチなどに取り組み、授業当日に発表する(適宜教員が授業内で補足・解説をする)。

**【その他(オフィスアワー等)】**